

令和2年2月吉日

会員各位

日本獣医画像診断学会  
会 長 藤田道郎  
検定委員長 夏堀雅宏

拝啓

先生におかれましては、ますますご健勝のことと存じます。いつも、日本獣医画像診断学会に対して一方ならぬお力添えに賜り誠にありがとうございます。

さて、日本獣医画像診断学会では獣医療における画像診断の重要性や診断力の更なる底上げのため検定講習会を実施し、多くの先生方に受講いただいております。また2016年度から実施しております検定試験に関しまして併せて19名の合格者を輩出しております。

現在、多くの先生にご参加頂いております検定講習会ですが、これまでの講習では1コマとしていた『腹部超音波診断』について、新年度の検定講習会より『超音波検査の基礎』、『腹部超音波診断法1』、『腹部超音波診断法2』の3コマ（腹部超音波診断1-3）として実施する運びとなりました。これによってより詳細で具体的、実際的な情報を講習会で提供できるようになります。これに伴い、以下のように検定試験の受験に必要な科目数が9科目から11科目に変更になります。

記

旧カリキュラム	新カリキュラム 2020年6月以降
1.放射線の物理学と各種アーティファクト	1.放射線の物理学と各種アーティファクト
2.胸部X線診断 (1-2)	2.胸部X線診断 (1-2)
3.腹部X線診断 (1-2)	3.腹部X線診断 (1-2)
4.骨格X線診断 (1-2)	4.骨格X線診断 (1-2)
<b>5.腹部超音波診断</b>	<b>5.腹部超音波診断 (1-3)</b>
6.CT/MRI 検査	6.CT/MRI 検査
合計 9科目×90分	合計 11科目×90分

つきましては関係される先生におかれましては大変ご迷惑をおかけし申し訳ございませんが、より内容の充実した検定講習会の開催についてご理解とご協力をいただけますよう何卒宜しくお願い申し上げます。なお、現在までに『腹部超音波診断法』を受講済の場合には、追加される2コマも受講済みとさせていただきますので宜しくお願い申し上げます。

敬具

●補足説明●

現在、下記、全 9 コマのカリキュラムを実施しております。

1. 胸部レントゲン読影法 1
2. 胸部レントゲン読影法 2
3. 腹部レントゲン読影法 1
4. 腹部レントゲン読影法 2
5. 骨格レントゲン読影法 1
6. 骨格レントゲン読影法 2
7. 腹部超音波診断法 \*\*\*
8. 各種画像検査法と物理学のアーティファクト
9. CT/MRI 診断法

2020 年度から、下記、全 11 コマのカリキュラムとさせていただきます。

- A) 胸部レントゲン読影法 1
- B) 胸部レントゲン読影法 2
- C) 腹部レントゲン読影法 1
- D) 腹部レントゲン読影法 2
- E) 骨格レントゲン読影法 1
- F) 骨格レントゲン読影法 2
- G) 腹部超音波診断法 1 \*
- H) 腹部超音波診断法 2 \*
- I) 腹部超音波診断法 3 \*
- J) 各種画像検査法と物理学のアーティファクト
- K) CT/MRI 診断法

なお、現時点で\*\*\*の

7. 腹部超音波診断法 が受講済みの場合は → G)H)I)腹部超音波診断法 1-3\*\*\* を受講済みとして対応させていただきます。

ご理解の程宜しくお願いいたします。